

科目名 (科目番号)	保健栄養学 特講Ⅲ (092162)	教員名	澤田 他5名	学科等	保健栄養	選択	履修年次	4
				曜日・時限等	月・2	前期	単位数	1
				オフィスアワー			各教員研究室	
授業概要	各専門基礎科目担当教員により、それぞれの専門分野におけるトピックスや今日の問題について話題を提供する。学生は、テーマに沿った情報収集や演習などを行い、知識を総合的に整理することにより栄養マネジメントに応用できる能力を涵養する。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	オムニバス方式／全10回(1.5コマ授業)						
	2	澤田和彦/2回:人体の構造と機能 到達目標:人体を構成する各器官の系統、構造および機能について説明することができる。 学習内容:人体の構造と機能に関連する話題提供と演習。						
	3	可知謙治/2回:疾病の成り立ち 到達目標:栄養に関連した様々な疾病の原因と病態、臨床症状、検査と診断、治療について説明することができる。 学習内容:疾病の成り立ちや臨床医学に関連する話題提供と演習。						
	4	吉田恵子/2回:食べ物と栄養 到達目標:食品の種類と機能、成分、栄養価、加工法について説明することができる。 学習内容:食品学、食品加工学および調理学に関連する話題提供と演習。						
	5	奥野海良人/1回:生化学 到達目標:生体を構成する物質の構造、性質、機能、代謝について説明することができる。 学習内容:生化学に関連する話題提供と演習。						
	6	林原好美/2回:公衆衛生学 到達目標:公衆衛生の概念と基本的内容、地域保健や福祉、行政の役割について説明することができる。 学習内容:公衆衛生学に関連する話題提供と演習。						
	7	小高秀正/1回:食品衛生学 到達目標:食品衛生学の概念、食中毒の定義と分類、食中毒の統計について説明することができる。 学習内容:食品衛生学に関連する話題提供と演習。						
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)							
教科書								
参考図書								
教員からのメッセージ	オムニバス方式の授業(1.5コマ x 10回)を行います。 授業の最初にオリエンテーションを行います。 授業の進度、その他必要性に応じて内容を変更することがあります。 管理栄養士国家試験を受験希望する学生は、履修することが望ましい。 授業に関する連絡は原則として掲示で行います。連絡は適宜行いますので、毎日必ず掲示板をチェックして下さい。							